

西江辰郎

ヴァイオリン・リサイタル

Tatsuo Nishie Violin Recital

ピアノ:坂野伊都子

研ぎ澄まされた感性と芳醇なる調べ



予定曲目

モーツァルト:

ピアノとヴァイオリンの為のソナタ 木短調 KV.304

グリーグ:

ヴァイオリンとピアノの為のソナタ 第3番 八短調 op.45

ストラヴィンスキー:イタリア組曲

クライスラー:愛の悲しみ

グラズノフ:瞑想曲 op.32

クライスラー:前奏曲とアレグロ

メンデルスゾーン/クライスラー編:

五月のそよ風 (無言歌集より)

ファリャ/クライスラー編:スペイン舞曲

※曲目は変更となる場合もございます。あらかじめご了承ください。



公演日程:2012年
3月27日(火)
7:00p.m.

入場料金
全席指定 ¥4,500

(税込)

◆主催:MIN-ON

東京文化会館小ホール

チケットのお求めは:

電子チケットびあ ☎0570(02)9999 [Pコード:158-023]

イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン&ケータイ)

ローソンチケット ☎0570(084)003 [Lコード:37611]

CNプレイガイド ☎0570(08)9999

東京文化会館チケットサービス ☎03(5685)0650 <http://www.t-bunka.jp/>

公演のお問い合わせ:MIN-ONインフォメーションセンター ☎03(3226)9999

※未就学児童のご入場は固くお断りいたします。



好評発売中!

西江 辰郎 ヴァイオリン・リサイタル *Tatsuo Nishie* Violin Recital



Tatsuo Nishie, Violin

研
ぎ
澄
ま
さ
れ
た
感
性
と
芳
醇
な
る
調
べ



Itsuko Sakano, Piano

西江 辰郎 にしえ・たつお

ヴァイオリン

桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、桐朋学園ソリスト・ディプロマ・コース修了。97年よりスイスへ留学。帰国後、2001年に弱冠24歳で仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターに就任。05年より新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター。また、セレーノ弦楽四重奏団第1ヴァイオリン。

これまでに、ヴァイオリンを辰日明子、故ティボール・ヴァルガ、景山誠治、藤原浜雄、海野義雄の各氏に、室内楽をガボール・タカーチ・ナジ、岡山潔、安永徹、市野あゆみ各氏に師事。

在学中校内オーケストラのコンサートマスターを務め、93年には初リサイタルを開催。88年から96年にかけて国内のコンクールに多数入賞。スイスに渡り、ローザンヌ、シオン、ジュネーヴ、フランスなどで数多くのフェスティバルに出演。

仙台フィルハーモニー管弦楽団在籍中は、シェヘラザード、ブラームスのドッペルコンチェルトにて、SPC大賞を受賞。外山雄三氏、梅田俊明氏の指揮で、多くのソロを受け持ち、「英雄の生涯」のソロでは絶賛された。

03年セレーノ弦楽四重奏団を結成し第11回、12回松尾音楽助成受賞。また、原村室内楽セミナーにて最優秀カルテットとして「緑の風音楽賞」を受賞。

現在、新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターとして活躍すると共に、ソリスト、室内楽奏者としても積極的に活動している。

これまでに、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団にゲスト・コンサートマスターとして招かれ、また、ソリストとして東京交響楽団(新田ユリ指揮)、オーケストラ・T・ヴァルガ(T.ヴァルガ指揮)、仙台フィルハーモニー管弦楽団(外山雄三、梅田俊明、広上淳一、G.ピヒラー指揮)仙台市民交響楽団(山田和樹指揮)、オーケストラ・アンサンブル金沢(外山雄三指揮)、チェコ室内フィルハーモニー管弦楽団(D.ポストーク指揮)、新日本フィルハーモニー交響楽団(広上淳一、C.アルミンク指揮)等、国内外のオーケストラと共演。06年イタリアにてピアノのジュゼッペ・アングローロとリサイタルツアーを行い、アレッシンドロ・クオツツォ氏より「無伴奏ヴァイオリンソナタ」を献呈される。07年には「M.マイスキー60歳記念プロジェクト」でチェコのミッシェ・マイスキー氏、娘のリリー・マイスキー氏と共にピアノ・トリオで共演。09年にはNHK-FMベストオブクラシックに出演。同年、D.ポストーク指揮、アールガウ交響楽団のソリストとして、チューリヒのトーンハレにてコンチェルト・デビューを果たす。2010年マレーシア・フィルにゲスト・コンサートマスターとして招かれる。

録音にも積極的で、これまでに多数のCDとDVDをリリース。08年にリリースした「フランク&プロコフィエフ」(FOCD-9337)は朝日新聞紙上で推薦盤に選ばれた。

使用楽器はSantino Lavazza 1764年製。

◆ウェブサイト <http://homepage3.nifty.com/nishie-tatsuo/>

坂野 伊都子 さかの・いつこ

ピアノ

国立音楽大学ピアノ科を首席で卒業。卒業時に武岡賞受賞、NTTDoCoMo奨学生に選ばれる。卒業後、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コースにて研鑽を積む。第69回日本音楽コンクール第2位、第7回「Trio di Trieste」国際室内楽コンクール(イタリア)デュオ最高位他、国内外のコンクールで入賞。NHK-FM、宮崎国際音楽祭、軽井沢国際音楽祭など、様々な室内楽プロジェクトにも精力的に参加。これまでに、吉野康弘、故・田中希代子、徳丸聰子、小島準子、M.ヴォスクレセンスキーの各氏に師事。現在、演奏活動の傍ら、国立音楽大学附属高等学校にて後進の指導にもあたる。